

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和6年1月12日

事業所名: 児童発達支援センターひまわり

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	0	9	1	人数に応じて、限られた空間での共有スペース等を確保するために職員間で工夫している。	39	0	0	5	これは見学に行った時、確認しました。広々としていると思う。広いスペースで子どもは元気に走り回っていました。	児童の発達状況を見ながら、十分なスペースの確保ができるように工夫する。
	2 職員の適切な配置	0	5	5	急な職員の休暇にも、児童の人数を考慮しながら、非常勤職員を配置することで対応している。	40	0	0	4	適切だと思います。	各クラスの状況に沿った職員配置を職員間で協議しながら適切な配置を考えていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	6	0	児童の状況に配慮したカードやスケジュールを作成し、スムーズに行動できるようにしている。	39	0	0	5	見学の際に少し見ただけなので、よくは分からない。何かあった場合は、1人になれる場所があり、メリハリが付きやすい。適切だと思います。	児童の状態に合せた環境整備を行い、清潔で安全に過ごすことができるようにする。視覚支援等により、特性に応じた環境整備を行う。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	10	0	0	降園後の部屋の清掃や休日前の一斉掃除などにより、常に清潔な生活空間に努めている。	40	1	0	3	見学時、確認済 出入口周りの鳥のフンが多くて気になりました。 活動場所を細かく区切っているので分かりやすい。 適切だと思います。	児童の状態に合せた環境整備を行い、清潔で安全に過ごすことができるようにする。視覚支援により、特性に応じた環境整備を行う。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5	4	1	保護者へのアンケート等を活用して、企画会や職員会議により業務改善の話合い持っている。						PDCAサイクルによる業務改善を進めるとともに具体的な目標を立てて職員が積極的に参画する。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	5	2	第三者の外部評価は、取り入れていないが、外部講師との懇談会の意見を参考に業務改善に努めている。						今後、第三者による外部評価の実現に向けて検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7	3	0	講演会に参加や外部講師を招いての研修で職員の資質向上に努めている。						オンライン研修も取り入れながら、職員が積極的に研修会や講演会に参加できるような体制を考える。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1	9	1	0	保護者勉強会や個別懇談会等の実施により、適切なアセスメントが行えるようする。	39	2	0	3	支援計画を立ててもらって目標についての内容、所見をわかりやすく説明してくれる。しっかりと計画を立てて評価もして頂いている。作成されていると思います。	保護者からの情報収集やアセスメントを行い、問題や課題などを検討し計画を作成する。
	2	9	1	0	年間計画を作成する中で、3カ月ごとの見直しにより、児童の成長や保護者のニーズにあった的確な支援に心掛けている。	38	1	0	5	迷路などを持ち帰っているのを見て前で気なかつたことができるようになっているのがよく分かる。作成されていると思います。	就学までに必要な支援の項目を設定し、支援内容を具体的に記載する。
	3	9	1	0	児童の状態等を見ながら、個別活動と集団活動の組み合わせを考えながら支援を行う。						児童の特性に合った具体的な支援計画を設定し、一人一人の支援に反映させる。
適切な支援の提供（続き）	4	9	1	0	組ごとの話し合いにより、今後の課題や支援方法を明らかにし適切な計画を立てるようにする。	38	0	0	6	作成されていると思います。	職員間で情報を共有しながら、児童の状態や保護者の意向に沿った計画を作成する。
	5	7	3	0	組ごとのリーダーが意見を集約し、企画検討会等で立案したプログラムを職員会議で検討する。						職員間で情報を共有し、保護者のニーズに合った活動プログラム考える。
	6	5	5	0	季節やニーズに応じたタイムスケジュールに変えながら固定化しないよう工夫する。	33	2	0	9	工夫されています。	保護者からのアンケートや意見等を参考にプログラムを検討する。
	7	3	6	1	職員の休暇も考慮し、可能な限り要望に沿うような支援に努めている。						職員体制を検討した上で、出来る限り細やかな支援に努める。
	8	7	2	1	毎朝のミーティングにより、児童の状況を職員間で共有し、常に児童対応の役割等について確認し合っている。						職員間での共有もれの無いように、連絡を密にして連携を図っていく。
	9	6	4	0	組のリーダーが必要な情報を収集した気付いた点を翌日の支援に繋げることができるよう、情報共有を行っている。						職員間での共有もれの無いように、連絡を密にして連携を図っていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	10	8	2	0	利用児の様子や支援内容、気づいた点を記録し、業務の改善役立てるようにしている。						児童の個人記録を徹底し、振り返りができるように常に記録を残し、支援の改善に努める。
	11	8	1	1	定期的なモニタリングにより、支援計画の実施確認、見直しを行うようにしている。						定期的なモニタリングを実施し、個別懇談会等からの情報等に応じて、具体的な支援計画を検討する。
関係機関との連携	1	5	5	0	担当者会には参加していないが、常に障害児相談支援事業所と連携を取りながら児童の情報共有を図っている。						要請があれば、積極的に参加する。
	2				非該当						
関係機関との連携	3				非該当						
	4	5	4	1	併行園児の在籍園や卒園児の支援学校等に出向いて、支援内容や方法についての情報収集を行っている。						保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との支援内容の情報共有に努める。
	5	6	4	0	子育て支援センターで実施している。支援巡回相談に参加し、当園での支援内容の情報提供を行っている。						円滑な移行支援を行うために、他の関係機関との情報共有を可能な範囲での情報提供等に努める。
	6	2	8	0	県主催の職員資質向上研修や発達支援通園事業連絡協議会等へ積極的に参加する。						愛媛県発達支援通園事業連絡協議会と連携を密に協議会の研修に積極的に参加する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
携（続き）	7	1	1	8	併行通園の児童は、在籍園で障がいのない子どもと活動する機会がある。毎日通園の児童については、現在職員間で検討中している。	17	5	1	21	交流がないように思いますが、何かの形で交流して、経験値を増やして欲しいです。併行通園の子どもたちと交流の機会があるのかもしれないが、わからない。もし可能であれば、園以外の子どもたちとの交流の機会があると良い。コロナが流行しているのもあるのか、外部との交流が少ないように思います。面談はまだないが週1回子どもの状況説明はある。	児童の状態も考えた上で、できる限り他園の児童との交流実現に向けて検討していく。
	8	2	6	2	児童が出向いて地域住民と交流することは難しいが、今年度は秋祭りの神輿を招待するなどして、園内で地域住民とふれあう。						園外での芋掘りや神輿の昇夫との交流など地域の方とのふれあいの場を提供出来るように工夫していく。
保護者への説明責任・連携支援	1	10	0	0	見学時には施設内の各部屋での支援内容利用方法等の説明を行い、契約時にも重要事項説明書を通して支援内容や利用者負担等の説明を行っている。	44	0	0	0	利用開始前に説明があった。口頭で分かりやすく説明してくれた。懇談会や帰りの時、説明してくれます。	個人懇談会や保護者宛の手紙等で支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行う。
	2	9	1	0	児童の状況をみながら、支援計画（毎日：3カ月、併行通園：半年）の見直しを行い、個人懇談懇談会で説明している。	39	1	0	4	支援内容、所見を丁寧に説明してくれる。懇談会や帰りの時、説明してくれます。	個人懇談会や送迎時を利用して、保護者に伝わるように支援計画や支援内容を丁寧に説明する。
	3	4	4	2	今回「親子ふれあい」行事で市外講師によるベビーマッサージを親子で受ける。ペアレント・トレーニング等への取り組みは、現在検討中である。	25	7	2	10	もしできるのであれば、家族支援プログラムがあれば参加してみたい。懇談会や帰りの時、説明してくれます。	保護者の意向も参考にした上で、親子のふれあいの場を提供するように努める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8	2	0	日々の連絡ノートや送迎時などで児童の様子を伝え、また保護者からも家庭の様子を聞くなどして共通理解を図っている。	43	1	0	0	毎日のファイルで気になった事や困った事伝え合っている。連絡帳があるので、伝えれないことを伝えたり出来るのですごくいいと思います。 懇談会や帰りの時、説明してくれます。お迎えの時に、先生と話す時間が少しだけあるが、他の保護者の前だと言わずらい事もある。 利用の度に1日の様子を話して頂ける時間が設けられている。お迎えに今日は何を、どうだったか教えてくれるので嬉しい。	児童の様子を観察し、気づいたことを連絡帳でしっかりと伝え、日ごろから保護者との対話を大切にする。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	9	1	0	個人懇談会や電話での相談等、申し出がある場合は随時受け付けており、子育ての悩み等の関わりがもてるようにしている。	37	4	1	2	特に面談などはありませんが、相談したい時にはちゃんと時間を取っていただきました。 こういう場合は、どうすべきかを教えて頂いてすごく参考になる。懇談会や帰りの時、説明してくれます。	定期的な個人懇談会等で適切に相談に応じると共に、保護者に迅速に対応するように努める。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	4	6	0	父母の会はないが、保護者交流会やメール等を通じて、保護者との連携を図っている。	19	5	7	13	定期的に保護者交流会などを開いて頂き保護者同士の意見交換も出来る。 参加したことがないので、分かりません。一日通園なので今の所ないです。 保護者交流会は何度か参加させて頂きました。 良かったです。	保護者勉強会や保護者交流会等を更に充実させた交流の場を提供する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
支援 (続き)	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	9	1	0	苦情に対する窓口を設置している。また、重要事項説明書にも掲載している。苦情等については、職員みんなが共有し、迅速に対応するようにしている。	23	1	0	20	苦情を申し出たことがないが、もし他の保護者等から何かあった時は全員にも内容と対応を教えてほしい。今日の出来事は連絡ノートや帰りで説明してくださっています。今のところ特にはないと思うので。	苦情があれば真摯に受け止め、迅速に対応できるように努める。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	9	1	0	子どもの状況に応じて、カードや写真等言葉かけにより意思疎通等に配慮している。保護者とは連絡帳、電話等で情報交換を行っている。	37	3	1	3	されていると思います。	連絡帳や送迎時による保護者との意思疎通や情報伝達に努める
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8	1	1	毎月の園だよりやお知らせのプリントを配付している。また、緊急時にはメールを活用して情報発信している。	24	3	2	15	毎月発行されている『ひまわりだより』ですが、以前通っていたこども園でも1か月に1回発行されていました。普段、離れているので、少しでも様子がわかりやすいです。おたより等でこども定期的ではないのですが、必要なものはちゃんとプリントなどを配布して頂いていると感じます。	毎月の園だよりを活用して、児童の様子や行事予定の情報提供に努め、ホームページの閲覧を積極的に勧める。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	10	0	0	契約時に個人情報について説明するとともに、個人情報保護規定に合った対応を行っている。	36	0	0	8		職員会議等で個人情報の取扱い対応のための共通認識を図る。
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7	3	0	契約時に説明するとともに、緊急時に職員や保護者への連絡方法も整備し、周知徹底に心掛けている。	33	3	0	8	入所時に細かく説明してくれた。	マニュアルについては、職員間でも周知徹底し、保護者においては契約時に分かりやすく説明する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
守 の 対 応	2	10	0	0	施設内での災害を想定し、毎月一回避難訓練を実施し、緊急時対応に備えている。	27	0	0	17	毎月の避難訓練について、マンネリ化しないよう自然災害や火災、地震などを想定した訓練を工夫していく。
非 常 時 等 の 対 応 （ 続 き ）	3	10	0	0	職員間でのミニ研修の中で児童虐待について話し合いを行ったり、外部講師を招聘しての研修を実施している。	/	/	/	/	新聞報道等での児童虐待の事例をミーティングで紹介するなどし職員間での共通認識に努める。
	4	7	3	0	身体拘束の必要な利用者はいないが、必要になった場合も想定し、常に職員間で様々な観点から意見を出し合い支援方法を検討するようにしている。	/	/	/	/	新聞報道等での身体拘束の事例をミーティングで紹介するなどし職員間での共通認識に努める。
	5	9	1	0	契約時や個人懇談会等で食物アレルギーの確認を行っている。	/	/	/	/	医師の指示書に基づく適切な対応に努める。
	6	8	2	0	毎月ヒヤリハットの提出期限を設け、記録を促すとともに職員会議で情報を共有し、事故防止に努めている。	/	/	/	/	ヒヤリハットを職員間で共有し、施設での安心安全な環境づくりに取り組む。

○令和5年ひまわりへの苦情は0件でした。